

駅前通り地区

区画整理だより

第6号

発行人

・茂原駅前通り地区
まちづくり推進協議会

都市整備課
茂原市役所

0475
23
2111
289
311

まもなく「仮換地案」の発表へ

区画整理審議会で検討の上、個別に説明

昨年来続けてきました「換地設計作業」もほぼまとまり、いよいよ「仮換地案」を発表する段階となりました。そこで、今回は、仮換地発表の時期や方法などについて紹介いたします。

◆発表までのスケジュール
 ○上地評議員会議 一一月七日終了
 ・評議員五人
 ・土地評価基準が適正に定められているか。
 土地の評価が適正に行われているか。
 などについて検討します。

○土地の評価
 ◆仮換地案のできるまで
 ○区画整理前と区画整理後の宅地について評価を行います。
 ・評価の方法
 路線価式評価法（各道路に点数を付けて点数をもとに各宅地の評価を行います。）

○土地区画整理審議会 一一月一四日予定
 ・委員二〇人
 （権利者代表八人、学識経験者二人）
 ・換地設計基準が適正に定められているか。
 换地設計（土地の評価や割り込み）
 が適正に行われているか。などの事項について検討します。

○仮換地案の個別説明
 一一月後半（一二月前半）にかけて（個別に文書で連絡します。）
 個々の仮換地の位置や減歩率などについて説明します。

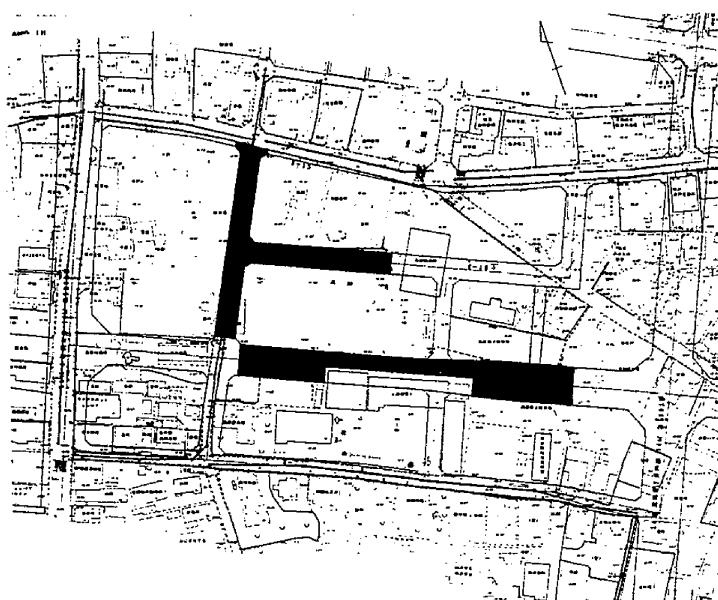
○仮換地案の発表・指定
 换地設計に基づき、それぞれの仮換地案を発表し、工事に併せて順次指定していくきます。

道路工事・下水道工事が始まります。
 平成八年度から建物移転を行うため、旧長生支庁周辺から工事開始

仮換地の発表後、平成八年度から建物の移転を行う予定ですが、建物の移転を行うにはその宅地に接する道路が整備されなければなりません。
 そこで、本年度中（来年三月まで）に次の図に示した箇所の工事を行いますのでご協力をお願いします。

凡例

工事施行箇所



平成七年度まちづくり推進協議会代議員総会

区画整理に併せた街づくりの推進を確認

本年七月二日、まちづくり推進協議会の代議員総会が開催され、一年間の事業計画や役員体制が確認されましたので紹介します。

役員体制

◆ 会長 高貫 博樹

◆ 副会長 柳沢 房親

◆ 会計 渡辺 武能

◆ 監査 渡辺 繁夫

◆ 監査 酒井 功

◆ まちづくり相談員（新設）

◆ 鹿間 義之

※ まちづくり相談員は、市と地元のみなさんのパイプ役として設置されたものです。区画整理や街づくりについて気軽に相談ください。

- ◆ 先進地観察
部会や幹事会で検討された事項について報告し協議します。
- ◆ まちづくり相談員（新設）
まちづくり相談員は、市と地元のみなさんのパイプ役として設置されたものです。区画整理や街づくりについて気軽に相談ください。
- ◆ ニュースの発行
市とタイアップして「区画整理ニュース」を発行します。
- ◆ パンフレットの発行
「街づくり構想」や「街づくりルール」などについてのパンフレットを作成します。

◆ 主な事業内容

- ◆ 幹事会の開催
会の重要事項の検討、各部会の連絡調整などを行います。
- ◆ 商業部会
商業地域の街づくりについて検討します。特に、本年は「商店街整備構想」をまとめる予定です。
- ◆ 住宅部会
住宅プロックの街づくりについて検討します。特に、本年は「街づくりのルール」についてまとめる予定です。
- ◆ ブロック会議
部会や幹事会で検討された事項について報告し協議します。

◆ 基準地積とは、換地地積や減歩率を計算するための基となる面積のことをいいます。基準地積は、事業計画決定の日から二週間を経過した日の土地登記簿に記載された地積を採用するのが原則ですが、道路などを囲まれたプロックごとに割合の比率を計算し、台帳面積に応じて配分されます。

◆ 仮換地案の発表

←

◆ 減歩の基となる「基準地積」はどのように決まるのでしょうか。

◆ 仮換地の指定（審議会の意見聴取）

←

◆ 仮換地の指定、建物移転、工事実施の繰り返し

←

◆ 建築物等の移転、道路等の工事実施

←

◆ 建物移転、工事完了

←

◆ 換地計画の決定、換地処分

←

◆ 建物移転、工事完了

←

◆ 延期、清算

←

◆ 区画整理事業により「まちづくり」を進めている先進地を観察します。

←

◆ 延期、清算

←

◆ このニュース及び事業に関する問い合わせ

←

茂原市役所 都市整備課 公共区画整理事務まで

五〇四七五一一三一一二一

内線二八九、三一

区画整理豆知識 仮換地案発表後の事業の流れ